

松王大王

町田市立南第一小学校
運動会特別号
2022年12月22日

展覧会を振り返って

今年度は、展覧会を11月17日(木)～19日(土)に行いました。保護者の皆様・地域の皆様、他にもたくさんの方々にお越しいただきましてありがとうございました。子供たちの作品はいかがでしたでしょうか。

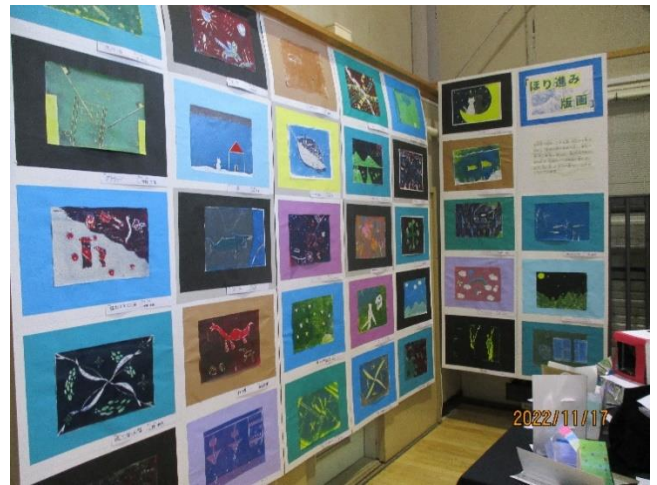
「自分でみつけた、自分のこたえ」のテーマのとおり、一人一人が自分とじっくりと対話しながら今の自分の思いを表現した作品の数々です。正面玄関と廊下、そして体育館からあふれ出る子供たちの思いを感じ取っていただけましたら、幸いです。



子供たちの振り返りと展覧会についてのアンケートをまとめました。ぜひ御一読ください。子供たちの振り返りは本校の取り組んでいるキャリア教育の身に付けたい4つの力の視点からのものとなっております。御家庭で親子一緒に読んでいただけましたら嬉しいです。

子供たち全体の感想

- ・音楽が流れていて、きれいな作品がもっときれいに見えた。わたしもほかの学年の作品を作ってみたいと思いました。(2年)
- ・じょうずな作品がたくさんあり、わたしも「こんな作品を作ってみたい。」と思いました。(3年)
- ・みんなの作品を見て、お母さんたちはびっくりすると思いました。(4年)
- ・全体がキラキラして見ていてとても楽しかったです。いろいろな人の作品を見て、参考にしたいと思いました。(4年)
- ・6年生はぶたい全体がオーラにあふれていた。(4年)
- ・私には思いつかない発想がたくさんあって良かった。(4年)
- ・自分より下の学年の作品を見て、なつかしくて、いいな、と思った。(4年)
- ・全学年がすごくすてきだったし、2年に1回だから良い機会だなーと思った。(4年)
- ・面白い作品があって、ゆめのようだった。(4年)
- ・最初はただの体育館だったのに、みんなの作品が並んだら本物の美術館みたいだった。(4年)
- ・一人一人が作品に気持ちを表していてとても芸術的だった。色で気持ちを表している人がいた。(4年)
- ・見ていると、みんながどんな気持ちでつくったのか、なんとなくわかりました。(4年)
- ・6年生の発想はすごかったけど、下の学年も負けなくらいすごかった。4年生の時はアイデアがうかばなかったけれど、今日見たらそうすればよかったのか、すごい、と思った。(5年)
- ・みんなとちがいがあって良いと思いました。がんばったかいがありました。(5年)
- ・みんな、個性を出していて、ずーっと見ていたくなった。(5年)
- ・みんなの作品が魅力的で、作品に見入ってしまい45分間の鑑賞時間じゃ足りないくらい楽しかった。(6年)
- ・1～6年生までの発想がすごくて、展覧会はこんなこともできちゃうのか、と思った。(6年)
- ・共同制作は、1人で出せる味とみんなを出せる味は違うと思った。(6年)
- ・「自分が好きなことを作品にしている人がいると、こんなにうれしいんだな～」と思った。(6年)






夢4 ドリームフォー ～展覧会 児童の振り返りより～

本校が研究している『キャリア教育』の視点で、子供たちの振り返りをまとめました。自分の成長(キャリア)を今後の活動につなげ、「なりたい自分」にさらに近づけるといいなと願っています。

【4つの視点全体にかかわるもの】

- 作品をつくる時、まず何をつくるか決める時に考える力を使います。そして作品をつくるのは、すごく大変です。作品をつくり終わった時に、やりきったと思います。(4年)
- すべての力をつかって、力が付きました。(4年)
- かかわる、みつめる、かんがえる力が付いた。「自分ってこんなにできるんだ」と思った。(5年)
- 自分がどんな風にできるか、どうやったらやりぬけるかなどを見つめてやりぬいたし、この後どんな風になるかを想像しながら取り組んだ。(5年)・今まで歩んできた道を振り返ることができて、自分は夢4の中でどの力が一番伸びたのかを考えさせられた。(6年)
- 展覧会を通して、作品を通じて人とかかわっている感じがして、作品をつくっていて自分を見つめられたり、将来を考えたりして、自分の作品ができあがったから。(6年)
- 友達と相談したり、アドバイスをもらったりしてがんばりました。時には失敗もあったけれど、その失敗を生かしてがんばれました。(6年)

 かかわる 人と社会とかかわる力	 みつめる 自分をみつめる力
<p>【1年】「空のじゅうたん」は、みんなで形を貼って、一つの作品をつくることができ楽しかった。</p> <p>【2年】「色水ロード」は1つの作品を置くより、みんなの作品を一緒に置いたことで、とてもよい作品になりました。</p> <p>【3年】1年生でもこんなにいい作品が作れてすごいなと思いました。</p> <p>【4年】作品ができた後に「こう感じたよ!」と意見を交換した。人の作品を見て「いいな」と思ったらやってみるし、色々な人の作品を見ているので、間接的にかかわっていると思う。</p> <p>【5年】色々な人の作品を見て、人や社会とかかわる力がパワーアップしたと思った。作品をつくった人がどんな思いでつくったのか考えた。</p> <p>【6年】みんなと作品を通してかかわれた。人とかわりながら自分のいいところを見付けられた。</p>	<p>【1年】花紙がないところにものりを付けて、工夫しながら作品を作りました。</p> <p>形をつくるところとリボンをつくるところが自分の予想どおりにできて、うれしかったです。</p> <p>【4年】自分の作品を見た時に「がんばったな」と思った。「自分ってこんな人なんだ」と振り返れた。</p> <p>【5年】他の人の作品を見て、それぞれ個性を出していたので、自分も個性を出していきたいと思った。「自分ってこんなにできるんだ」と思った。</p> <p>【6年】自分が思うように作品をつくることは、自分をみつめることだし、将来を考えることにもつながると思った。自分をみつめると、自分を作品に表せる。</p> 





課題をやりぬく力

【1年】ねん土をこねこねして形を整えたところを頑張った。立体作品を作る時に、立体的につくことを目標に頑張って作った。

最初はめちゃめちゃ粘土を伸ばして、アリエルができないと思ったけれど、頑張ったからできました。

【2年】作るのがとても大へんだったけれど、あきらめずに手をずっとうごかして、いっしょうけんめいがんばりました。

【3年】見ている人に「本物みたい。」と思ってもらえるように最後までがんばりました。

自分が発想したとおりに作るのは難しかったけれど、完成したらきれいにできました。

【4年】自分がつくりたいものがつくれた。途中でいやだなと思っても、課題を自分で決めたのだから、やりぬいていい作品にしたいと思った。

【5年】作品がこわれたとしてもあきらめずにやりぬいた。

いっしょうけんめい絵をかいて、自分が納得するような作品を完成させることができた。

【6年】ミスしたところも活用して表現に生かした。良いイメージがわからない時も、たくさん考えて納得できる作品ができた。

作品をこだわって、工夫してやりぬいて、すごく楽しかった。今後も一つの作品にすごくこだわれば、やりきった！と達成感が生まれ、楽しいと思えるので、一生懸命やりたい。



将来を考える力

【3年】自分の好きなものを上手に作れるようがんばりました。

【4年】どんな風に表そうか考えて計画的に作品を進めた。今週であそこまで終わらせて、来週はあれをやろうと計画した。

【5年】6年生になったら、今の6年生と同じように将来の夢を考えてつくっていきたくらうから、私もそういう人になるんだと感じた。作品を見ていると、その作品が表す意味を考えられた。

【6年】どんな風にしたらもっと良くなるかを考えながら作品にした。



保護者の皆様より

- 一人ひとりの個性が出ていて、見ていてとても楽しかったです。他学年の作品もとても魅力的で、学年が上がっていくと、こんなこともできるようになるんだなと思いました。舞台袖や廊下など、会場の使い方も魅力的でした。美術館のインスタレーションのようでした。作品を持って帰ってきてくれることが、また楽しみです。
- 子供たち一人一人の個性や感性が溢れている作品ばかりでとても素晴らしかったです。日々、心の耕作をする機会を与えてもらって充実した時間を過ごしているんだろうなあと感じました。作品を通して息子らしいなと思うものや意外な面も垣間見ることができました。先生方の子供達の作品をよりよく見せてくれようというお気持ちも伝わってきました。何時間でもその場にいたくなる素敵な空間でした。
- 作品を通して、子ども達の考えている事や感情を垣間見ることが出来た気がします。思いが伝わる手段は、言葉だけではないのだと気付かされました。
- 子供達の自由な発想の作品に驚きと思いを見せていただき、一つ一つ楽しく見せていただきました。子供の工夫等を聞き、作品への思い、造ることの楽しさが伝わってきました。先生、型破りな子供の思いを受け入れて下さりありがとうございました。
- どれも温もりあふれる作品で、とても素敵な展覧会でした。息子は図工の授業が大好きで、毎週楽しみで仕方がないようです。まだうまく伝えきれない思いを粘土と絵で表現していて、なんの迷いもなくダイナミックに、かと思えば細かく細かくつまんでみたりと、こんな事もできるんだ！と感心させられました。お手紙を何度も読んで、今息子が信じた「良い」と一緒に味わう事が出来て嬉しく思います。
- 体育館を目一杯使った展示に迫力を感じ楽しませていただきました。運動会とは違った子供の成長を見ることが出来てとても嬉しく思います。先生方へ感謝いたします。子供と一緒に回ることができ「コレはねー」説明してくれたりステージの裏に案内してくれたり親子で楽しい時間を過ごせました。
- 作品一つ一つも、それらの展示もとても素敵な展覧会でした。子どもの学年が上がった事で、親である私が知っているお友達も増え、どの学年を見るのも楽しかったです。その子らしさを感じられたり、意外な一面を感じたりと、とても見ごたえがありました。6年生が自分の作品のタイトルとその作品についてのコメントがあるのを興味深く読ませて頂きました。また、2年後も楽しみです。
- 全体的にどの子も個性が表せているように感じました。どのようにしてこのような作品に仕上がったのか、子どもと会話をして褒めてあげたいです。

- 土曜日に子供と一緒に観ました。娘に解説してもらいながら楽しく見る事ができました。混み合うことなくゆっくり鑑賞できて良かったです。
- コロナ禍での開催、先生方の努力が感じられ、参観できたことに感謝いたします。普段は入ることの出来ない舞台下や体育倉庫を利用した作品など、先生方や子どもたちの建て直される校舎への想いが感じられ、記憶に残る心温まる展覧会でした。ありがとうございました。
- 自分自身が子供のときは図工も苦手で展覧会も好きではなかったけど、親になって鑑賞してみると、個性もあってどれも素敵な作品で感動をもらいました。
- 子供がだいぶ前から、展覧会を見に来てね！と私達が来るのを楽しみにしていました。材料を工夫して作ったのが伝わり、また一つ成長を感じました。個性豊かな作品が溢れ、温かい空間でした。
- 子供が上手く出来なかった、作れなかったと言っていたので気になっていましたが、全然そんなこと無くとても上手で、むしろ感動でした。どれも素敵な作品ばかりで、また題名もよく考えてあって可愛くて本当良かったです。とても良い展覧会でした。ありがとうございました。
- 制作はもちろん、展示も生徒主導でやった感じが良かった。
- 体育館に入るまでも、たくさんのお子さんの作品が飾られており、とても華やかで、皆さん趣向を凝らしていて、目が幸せでした。1年生の我が子もいつか上級生の皆さんのように素敵な作品にトライすることが出来るのかなとワクワクした気持ちになりました。体育館でも余す所なく作品が沢山あり、見応えもあり、感動したり関心したり、とても心を揺さぶられました。日頃の図工の成果を存分に見せて頂けたので、来年もぜひ引き続き行って頂けたら嬉しいです。
- 我が家では子どもの作品を大切に飾ったりしているので、絵が雑に折られて持ち帰り、粘土もそのままカバンに入れられていたのがとても残念でした。そこまで授業内で指導していただけると幸いです。

